



発行所
 千葉敬愛高等学校会
 同窓会
 千葉県四街道市
 四街道1522
 ☎ 043(422)0131

会員の皆様へ

同窓会会長 石橋 実



母校千葉敬愛高等学校は、今年創立八十一周年を迎えました。

建設中であった新校舎は、体育館・特別教室棟・普通教室棟・管理棟の順で竣工し、残った外廻りの工事が行われており、本年八月には完成する予定だそうです。そして、十月七日(土)に「創立八十周年記念式典並びに新校舎落成記念式典」が挙行されることになっております。

同窓会としても記念事業に協力すべく、会員の皆様に平成十五年十一月から、教育設備充実のための寄贈や、母校八十年間の歴史をまとめる記念誌発行のための募金をお願いし

てまいりましたが、多くの方々からご協力いただき有難うございました。厚く御礼申し上げます。

なお、募金の募集期間は本年十一月末日までですので、お心ある方々はよろしくお願ひ致します。

先日あらためて「敬愛学園四十年の歩み」「千葉敬愛学園五十年史」「千葉敬愛学園70年」の三冊の記念誌を編いてみて、創立日の浅い頃の学校の様子、先生方や先輩方の苦勞、戦時中の生徒の様子、戦後の混乱期から新学制への移行、校舎の移転、そして七十周年、八十周年と歴史をさざみ、その間「敬愛愛人」の建学の精神をバックボーンに、充実・発展を続けてきた母校に誇りを感じました。

同窓会の歩みをみますと、最初に結成されたのが昭和九年(一九三四年)三月ですので、今年で七十二周年を迎えたこととなります。

結成されてから昭和二十二年までは「四十年の歩み」にも「五十年史」にも記載が見当たらず、活動状況等を知ることができませんが、昭和二十三年時点には同窓会の名称があり、会長は長戸路政司先生、副会長須田益夫さん(五年卒)・石川正吉さん(旧姓林 七年卒)であったことが記されています。

昭和二十四年に、昭和八年卒業生

の同期会「八窓会」が結成され、以後同窓会再結成にむけて八窓会員やその他多くの先輩のご努力により、昭和三十六年六月十八日に「関東学園同窓会」の名称で再結成総会が開催されました。それ以後次々に各地に支部結成が進められ、十三支部が結成されたと記されています。

昭和四十一年に「千葉敬愛学園同窓会」と改称。昭和四十九年七月の総会で、「千葉敬愛高等学校同窓会」「千葉工商高等学校同窓会」と校名を冠した同窓会に改組し、その連合体として「千葉敬愛学園連合同窓会」を置くように決定され、昭和五十年十月四日「千葉敬愛高等学校同窓会」創立総会が開催されました。そして現在に至っているのが同窓会の沿革です。

母校千葉敬愛高等学校は新校舎が竣工し、百周年へ向かって力強く歩み始めておりますが、我が同窓会の現状を考えてみましたとき、先輩方が一度作り上げた支部組織を、再度結成していくことが会員同士の結びつきを強くし、同窓会活動の活性化につながるのではないかの思いを持ちました。これは同窓会員の皆様にも考えていただき、ご意見をいただきたいことでもあります。よろしくお願ひ申し上げます。

終わりにになりましたが、会員皆様のご健康とご多幸、そして母校のますますの隆盛を祈念申し上げペンを置かせていただきます。

「同窓生」 校長 加賀美 修



春色天地にきたり。山青くして、花萌えんと欲する今日この頃、同窓会の皆様には、ご健勝のことと思ひます。平素より生徒達のために一方ならぬご支援ご協力を賜わり深く感謝申し上げます。

平成十七年度、第七八回卒業生、三八六名が新たに同窓会に入会いたしました。よろしくお願ひいたします。昭和四年の第一回生からこれまでの七八回生、卒業生・同窓生総数は二七、二七八名であります。

八十年の歴史の重みを感じます。ところで、この卒業生総数は今まで若干曖昧なところがあったようであり、大正十四年の創立以来、張作霖事件・柳条溝事件・五二五事件・二二六事件・盧溝橋事件と焦げ臭い世相となり、国際連盟脱退、米国との関係悪化、日独伊三国同盟の締結で太平洋戦争へと突入して行く時代であります。そんな時代背景の中で学校教育も大きな影響をうけて混乱し、卒業生の数も曖昧になった時があったのでしょうか。又、戦

後の学制改革により旧制中学から新制中学への移行、中学から高校へ等も曖昧になった一要因かもしれません。大正十四年、本校創立関東中学、昭和四年の第一回卒業生から、今日までの第七八回卒業生台帳が本校に保存されております。

この節目の年に、いま一度卒業生台帳を精査してみました。昭和四年から昭和十三年までの関東中学卒業生二、二七四名、昭和二十四年から昭和三十三年までの関東高校卒業生一、八八五名、昭和三十四年から現在までの第七八回千葉敬愛高校卒業生二、三、一九九名、総計二七、二七八名（うち昭和26年昭和54年までの定時制卒業生一、一九三名を含む。）が確認できました。（別表参照）

新校舎完成に伴い、同窓会の益々の強化発展のため、A棟五階に同窓会室を設け「同窓会事務局」（従来からあったもの）の看板を掲げ、歴代同窓会長様の写真を額におさめさせていただきます。これからの打ち合わせ会議等にご利用いただければ幸いです。

人の出逢いは偶然といえます。関中・関高・千葉敬愛高という場で偶然出逢った人の数、一、七〇〇〇有余。この同窓生の方々が今の学校を造ってこられたと云っても過言ではありません。

最近の人間関係の殺伐さの中で、「自分を愛する心をもって人を愛せよ」の建学の精神を掲げ所に、本校

同窓生の絆は強いものであり、さらなる発展のためにもこの建学精神を教育の根幹にすえて頑張ってください。親を愛する心、子を兄弟姉妹を、友を愛する心、隣人を郷土を国を世界をそして母校を愛する心、この心なくして人といえるでしょうか。

平成十八年十月七日（土）大安
八十周年記念式典並びに新校舎落成記念式典をとり行います。あしかけ五年の準備を経ての堂々たる立派な式典に是非したいと思っております。母校を愛する同窓生、心ある卒業生の多数の参加をお願いいたします。

平成十三年四月、同窓会寄贈の新校旗のもとに「天にもひびけ雄叫びは」の気持ちでこの式典を是非成功させ、本校のさらなる発展を期する覚悟でございます。

「百花繚乱・千紫万紅」まさに色とりどりの様々な花、大輪を咲かせるために……

『近況報告』

教頭 志保澤 秀 幸



同窓会会員の皆様にかかれましては益々ご健勝にてご活躍のこととお

喜び申し上げます。校舎建築もお陰様をもちまして建物関係は完成いたしましたので、去る三月六日より新校舎の使用が可能になりました。平成十八年度の新入生四百二十六名を新校舎で迎えることができました。ことをご報告いたします。引き続き旧校舎の解体を進めており、正面の外構工事は八月まで掛ります。

さて、平成十七年度は千葉県できりめき総体が開催されましたので、まず戦績等をご紹介致します。

男子ソフトボール部は一回戦七村四で御調高校（広島）に勝利し、二回戦六村〇で正則学園高校（東京）に勝利、三回戦で南陽高校（京都）に〇対二で敗れ、ベスト十六でした。

サッカー部は初出場ながら一回戦PK戦の末、奈良一条高校に勝利し、二回戦で惜しくも芥川高校（大阪）に〇対一で敗れましたが大健闘されました。

男子バドミントン部は団体戦二回戦一対三で仙台商業高校に敗退、個人シングルスでは金谷選手が二回戦まで、ダブルスでは白戸・秋葉組が三回戦まで進みました。

女子バドミントン部は団体戦二回戦〇対三で熊本信愛女子高校に敗退、個人シングルスでは和田選手が二回戦まで、ダブルスでは平野・栗田組及び松田・鈴木組ともに惜しくも一回戦で敗退しました。

その他、ボクシングでは榎原選手がモスキート級に出場しましたが一回

戦判定負け。以上がきりめき総体の結果であります。大会期間中は同窓生の皆様方にも各会場に足を運んでいただき温かいご声援ありがとうございました。その他新入大会の成績等は以下の平成十七年度部活動状況をご覧ください。

続きまして新校舎の紹介をいたしたいと思えます。最初に千葉敬愛高等学校の校名サインについてですが、過去五年間の卒業記念品の積立金を利用させていただき、本校の板倉教諭の直筆を基に製作いたしましたものを校章と共に校舎正面の壁面に設置させていただきました。尚、旧校舎に設置されておりました千葉敬愛高等学校の校名サインについては取り外し後に修復復元を加えて愛国学園側の壁面に再設置いたしましたことをご報告いたします。平成十七年度卒業記念品は正面通路に噴水の設置を計画して進行いたしております。次に校舎内部の紹介をいたします。

一階は正面エントランス吹き抜け図書室・事務室・校長室・教務室・大会議室・進路指導室・生徒指導室・大会議室・進路指導室・生徒指導室、入学業務室・生徒会室・教育相談室・コンピューター室等からなっております。

二階には食堂・家庭科被服室・調理室並びに課外教室・演習室、一部がホームルーム教室からなります。

三階はマルチホール・作法室・書道室・物理実験室・三学年のホーム

ルーム教室になります。

四階は生物・化学実験室・一学年のホームルーム教室からなります。

五階は美術室・音楽室・一年生のホームルーム教室となっております。

更に中庭や屋上の整備もクラブ活動で利用しやすいように仕上がりつつあります。最後に、平成十八年十月七日(土)には創立八十周年記念式典並びに新校舎落成式典が予定されており、これからも変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。是非とも母校にお立ち寄りくださりますことをお待ちいたしております。

『進路状況』

教頭 新田 幸二



平成十七年度も無事に三百八十六名の卒業生を送り出すことができました。これも同窓生の皆様方が温かく見守ってくださったおかげと感謝申し上げます。

本年度の進路状況で特徴的なことは現役で進路を決めていく生徒が非常に多いということです。今回も就職八名、専門学校六十一名、短期大

学二十六名、4年制大学二百名(四月十一日現在)。実に七十数%の生徒が現役で進路を決めていることとなります。大学全入時代を控えているとはいえないものの希望の大学、学部となると並大抵の努力では及びません。学年を中心としたスタッフの努力、それに応えた生徒の力が一致しての成果でした。

要因としては、まず第一に、本卒業学年から始まった総合学習において、早い時期から学校訪問、体験入学、説明会などの企画し、進路選択について十分に考え、きたこと、そして、三年次には、小論文指導などきめ細やかな指導体制を組んできたことがあげられます。第二には授業内容、課外授業の充実が挙げられます。通常の授業では以前から行われていた英数習熟度別授業。さらに、平常課外授業を週30講座ほど。土曜講座、夏期講習、夏の勉強合宿。さらには講習期間中以外にも夏休みの前後半に物理の補習、また朝補習(英数物理)など先生方の献身的な努力に支えていただいております。そういった継続的な努力の成果として、現役で国立大7名(内千葉大学3名)という結果を出すことができました。確かに一部の大学・学部では青田買いに近い状況での入試が行われ始めているようです。ただし、誰でもどこにでも入学できるということではなく、一定の評価を得ている大学や人気学科(医歯薬、健康系)ではむしろ

難易度は上昇する傾向になっていきます。このような状況の中で進路指導の重点は、いかにして、弱気にさせずに希望する学部学科を目指せられるか、自己の力量を高めていけるにかかっています。

この夏には勉強合宿に参加させていただきました。数年前から、館山市で3泊4日で行っていますが、年々参加者が増え、昨年は百名を超す参加を得ました。夜遅くまで、必死で食らいついていく上級生の姿は頼もしくもあり、下級生の模範でもあります。意識がとんとん変わっていくところを目の当たりにすることができました。また、東京湾の入り口に位置する館山は、四街道と並ぶ戦争遺跡の地でもあります。網の目状に掘られた巨大な赤山地下壕や戦闘機を格納した掩体壕など、最終日にはNPOのボランティアの方々案内をしていただき、貴重な体験をさせていただきました。

今年も新校舎も完成し、竣工記念・創立八十周年記念式典も控えております。「敬天愛人」(謙虚で人を大事に)の言葉を胸に教員、生徒ともに互いを尊敬し合い、互いを活かしたいと願っています。同窓生の皆様の一層のご協力をお願いいたします。



『事務長着任のご挨拶』

事務長 村山 与志彦



歴史と伝統を誇る千葉敬愛高等学校へ四月に異動となり、短い間での感想を述べさせていただきます。

昭和三十九年に現在の地へ千葉市穴川から移転し、早いもので既に四十二年の時が流れております。

この歳月を重ねて来る間に本校の学校評価となる学力のレベルアップやスポーツで名声を獲得してきたことは、偏に教員はもとより、同窓会や後援会の先達の方々のお陰であることは想像に余りあるものがあります。

そして、今年十月には八十周年式典の大事業を迎える事になりますが、本校の歴史を顧みる時、大正十四年四月に旧制・関東中学として発足したと学園の沿革に記されております。

その後、昭和三十三年に現在の校名に変更され、県下においては長戸路家の経営する千葉敬愛高等学校を知らない人はいないという程、歴代の経営者は「敬天愛人」の精神を礎に貫きながら、派手さも無く地道な学校経営をして来たことが今日に

(別表) 現在までの卒業生

平成18年4月12日 確認

関東中学校 合計人数 2,274	大正	卒業年	人数	卒業回数
		14 年	創立	
	昭和	4 年	53	第 1 回
	〃	5 年	92	第 2 回
	〃	6 年	77	第 3 回
	〃	7 年	87	第 4 回
	〃	8 年	94	第 5 回
	〃	9 年	66	第 6 回
	〃	10 年	45	第 7 回
	〃	11 年	42	第 8 回
	〃	12 年	39	第 9 回
	〃	13 年	66	第 10 回
	〃	14 年	56	第 11 回
	〃	15 年	64	第 12 回
	〃	16 年	75	第 13 回
	〃	17 年	85	第 14 回
	〃	18 年	185	第 15 回
	〃	19 年	223	第 16 回
	〃	20 年	381	第 17 回
	〃	21 年	133	第 18 回
	〃	22 年	24	第 19 回
	〃	23 年	387	第 20 回

千葉関東高等学校 合計人数 1,886		卒業年	人数	卒業回数
	昭和	24 年	339	第 21 回
	〃	25 年	311	第 22 回
	〃	26 年	246 (36)	第 23 回
	〃	27 年	258 (51)	第 24 回
	〃	28 年	212 (47)	第 25 回
	〃	29 年	162 (45)	第 26 回
	〃	30 年	157 (27)	第 27 回
	〃	31 年	55 (15)	第 28 回
	〃	32 年	67 (22)	第 29 回
	〃	33 年	78 (9)	第 30 回

●卒業生総合計数 / 27278 名

- () 数字は定時制卒業生数
- () 総数1193名、卒業生総合計数に含む

※追記 この外に千葉関東商業学校卒業生
合計 663 名が同窓会員に入ります。

千葉関東商業学校卒業生数	卒業回数	人員 (名)	総人員 (名)	年 月 日
	第 1 回	30	30	09. 3. 18
	第 2 回	33	63	10. 3. 17
	第 3 回	27	90	11. 3. 22
	第 4 回	23	113	12. 3. 21
	第 5 回	22	135	13. 3. 20
	第 6 回	27	162	14. 3. 19
	第 7 回	43	205	15. 3. 10
	第 8 回	80	285	16. 03. 09
	第 9 回	88	373	17. 03. 15
	第 10 回	98	471	17. 12. 27
	第 11 回	81	552	18. 12. 24
	第 12 回	55	607	20. 03. 31
	第 13 回	30	637	21. 03. 31
	第 14 回	26	663	22. 03. 23

至って、県下私学の雄たるものがある
と考へております。
また、今回の式典の節目に併せて
三年掛りでの校舎建設工事も完了し
ましたが、この間のご苦労は加賀美
校長を中心としたスタッフによる綿
密な数多くの会議により工事が無事
完了されたとは伺っており、敬意を表
する次第であります。
次の百周年に向けて、校長先生の
改革元年と位置付けたスローガンの
基に、教職員が一枚岩となって本校の
更なる発展のために努力していくこ
とが肝要であると考えております。
同窓会の皆様におかれましては、
今後ともご指導ご鞭撻を宜しくお願
い申し上げます。

千葉敬愛高等学校 合計人数 23,119	昭和	卒業年	人数	卒業回数
	〃	34 年	116 (4)	第 31 回
	〃	35 年	118 (9)	第 32 回
	〃	36 年	98 (11)	第 33 回
	〃	37 年	160 (30)	第 34 回
	〃	38 年	221 (85)	第 35 回
	〃	39 年	65 (35)	第 36 回
	〃	40 年	401 (64)	第 37 回
	〃	41 年	706 (54)	第 38 回
	〃	42 年	874 (71)	第 39 回
	〃	43 年	637 (72)	第 40 回
	〃	44 年	612 (71)	第 41 回
	〃	45 年	504 (62)	第 42 回
	〃	46 年	409 (54)	第 43 回
	〃	47 年	371 (59)	第 44 回
	〃	48 年	466 (48)	第 45 回
	〃	49 年	570 (56)	第 46 回
	〃	50 年	553 (15)	第 47 回
	〃	51 年	590 (29)	第 48 回
	〃	52 年	592 (35)	第 49 回
	〃	53 年	480 (41)	第 50 回
	〃	54 年	516 (36)	第 51 回
	〃	55 年	585	第 52 回
	〃	56 年	501	第 53 回
	〃	57 年	398	第 54 回
	〃	58 年	707	第 55 回
	〃	59 年	776	第 56 回
	〃	60 年	425	第 57 回
	〃	61 年	371	第 58 回
	〃	62 年	843	第 59 回
	〃	63 年	723	第 60 回
	平成	元年	480	第 61 回
	〃	2 年	576	第 62 回
	〃	3 年	615	第 63 回
〃	4 年	559	第 64 回	
〃	5 年	625	第 65 回	
〃	6 年	429	第 66 回	
〃	7 年	562	第 67 回	
〃	8 年	534	第 68 回	
〃	9 年	474	第 69 回	
〃	10 年	438	第 70 回	
〃	11 年	452	第 71 回	
〃	12 年	423	第 72 回	
〃	13 年	420	第 73 回	
〃	14 年	502	第 74 回	
〃	15 年	401	第 75 回	
〃	16 年	429	第 76 回	
〃	17 年	426	第 77 回	
〃	18 年	386	第 78 回	

第78回 卒業生進路状況

(平成18年4月11日現在)

	四年生大学		短期大学		専門学校		合計	就職	未定	合計
	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦				
男子	83	49	1	2	14	4	153	7	65	225
女子	31	37	7	16	24	19	134	1	26	161
合計	114	86	8	18	38	23	287	8	91	386

進路別合格者数

四年生大学										
国公立大学	江戸川大学	1	創価大学	1	東京農業大学	1	明海大学	10		
茨城大学	1	国際武道大学	2	早稲田大学	5	東邦大学	8	明治学院大学	2	
埼玉大学	1	国土館大学	3	大妻女子大学	2	東洋学園大学	3	明治大学	8	
千葉大学	4	芝浦工業大学	5	大正大学	1	東洋大学	7	明星大	1	
福島大学	1	十文字学園女子大学	1	大東文化大学	4	二松学舎大学	3	目白大学	2	
名古屋工業大学	1	淑徳大学	10	中央学院大学	4	日本工業大学	1	立教大	8	
長崎大学	1	昭和音楽大学	1	中央大学	2	日本社会事業大学	2	立正大学	8	
私立大学	昭和大学	1	帝京科学大学	1	日本女子体育大	1	流通経済大学	1		
敬愛大学	6	上智大	1	帝京大学	7	日本女子大学	1	和洋女子大学	4	
フェリス学院大学	1	城西国際大	5	帝京平成大学	10	日本大学	25	國學院大學	4	
亜細亜大学	4	神田外語大学	7	東海大	2	日本福祉大学	1	獨協大学	7	
杏林大学	2	神奈川大学	3	東京音楽大学	1	武蔵工業大学	2	東北福祉大学	2	
学習院女子大学	1	成城大学	4	東京家政学院大学	2	武蔵大学	3	千葉科学大学	5	
学習院大学	1	成蹊大学	1	東京経済大学	1	武蔵野音楽大学	1	日本薬科大学	1	
関東学院大学	1	清泉女子大学	1	東京工芸大学	1	武蔵野大学	2	東京福祉大学	2	
共立女子大学	1	聖徳大学	4	東京女子体育大学	1	文化女子大学	1	東京医療保健大学	2	
玉川大学	4	青山学院大学	1	東京女子大学	1	文京学院大学	1	LEC東京リハビリテーション大学	1	
桐蔭横浜大学	2	千葉工業大学	15	東京情報大学	3	文教大学	1	大阪芸術大学	1	
駒沢大学	9	千葉商科大	6	東京成徳大学	1	法政大学	6			
工学院大学	1	専修大学	7	東京電機大学	5	北里大学	1			

短期大学

千葉敬愛短期大学	10	昭和女子大学短期大学部	1	大妻女子大学短期大学部	4	日本大学短期大学部	1
千葉職業能力開発短大	1	聖徳短期大学	2	帝京平成看護短期大学	1	ヤマザキ動物看護短大	1
千葉県立衛生短大	2	青山学院女子短期大学	1	拓殖北海道短期大学	1	山脇学園短大	1
昭和学院短大	1	千葉経済短大	1	日本体育女子短大	1		

専門学校

千葉医療センター付属看護学校	3	大塚簿記法律専門学校津田沼校	2	ユニバーサルビューティカレッジ	1	昭和大学医学部付属看護専門学校	1
ヤマザキ動物専門学校	1	東京アナウンス学院	1	八千代リハビリテーション学院	1	西武文理大学付属調理学専門学校	1
駿台法律経済専門学校	1	東京スポーツレジャー専門学校	3	東京福祉保育専門学校	1	スカイグルーミングスクール	1
国際ラベル&ホテル専門学校	1	東京デザイナー学院	3	総合学園ヒューマンアカデミー東京校	1	お茶の水医歯薬看護専門学校	1
国際理工専門学校	1	東京ミュージック&メディアアーツ清美	1	東京ビューティーアート専門学校	1	東京工学院専門学校	1
国際理容美容専門学校	1	東京医療専門学校	1	両国リハビリテーション専門学校	1	両国柔整鍼灸専門学校	1
国際鍼灸柔整専門学校	1	東京医療秘書福祉専門学校	1	窪田理容美容専門学校	1	レコールバンタン	1
山野美容専門学校	2	東京観光専門学校	2	京都伝統工芸専門学校	1	ニューマンアカデミー医療福祉カレッジ	1
湘央生命科学技術専門学校	1	東京文化美容専門学校	4	東京ファッションアート専門学校	1	アンミュージックスクール	1
神田外語学院	3	東放学園音響専門学校	1	東京ヘアメイク専門学校	2	ヒューマンアカデミーフィッシングカレッジ	1
成田赤十字看護専門学校	2	東放学園専門学校	1	東京文化デザイン専門学校	2		
千葉防災看護専門学校	1	日本スクールオブビジネス21	1	東京医学柔整専門学校	1		
早稲田理容美容専門学校	1	服部栄養専門学校	1	専門学校エビスビューティカレッジ	1		

就職

株式会社 オートウェア	1	自衛官	2	警視庁	1		
バーニングタレント養成所	1	山内企画	1	日本フィッシュ株式会社	1		



新校舎 工事の概要	設計：(株)久米設計	規模：地上5階 塔屋1階
	施工：(株)大林組	建物面積：5,167㎡ (1,565坪)
	構造：鉄筋コンクリート造	延床面積：15,451㎡ (4,682坪)

新校舎建築状況 第四号

事務長補佐 島田文好



校舎建築全般経過

第一期「長戸路アリーナ」

(平成14年10月～15年9月)

第二期「特別棟(A棟)」

(平成15年10月～16年10月)

第三期「教室棟及び管理棟」

(平成16年11月～18年2月)

(B・C・D棟)

第四期「外構工事」

(平成18年3月～18年8月)

教室棟及び管理棟の紹介

「明るく爽やかでスマートな建物である。」の一言に尽きます。校舎全体は、A・B・C・D棟がロの字に連なった四角な建物です。A棟とB棟にはエレベーターがあります。

●教室は、2階から5階に配置され、普通教室33、課外教室6、多目的教室1、作法室も1室あります。また、37教室には37インチプラスマディスプレイとパソコンが国庫補助を活用し設置しました。これは、パソコンを活用した授業のみならず、各種行事・諸連絡等の各種インフォメーションを校内LANを通じ全生徒へ配信す

る等、多機能に使用できます。県下に誇れる設備であります。

●校長室、事務室、応接室、大会議室、生徒指導部他の各部の部屋、放送室等は、1階にあります。総務部は2階です。また、各階には小会議室があり、A棟5階の小会議室は、同窓会・後援会・PTAの三団体の為のものであります。

●1階に中庭、2階～5階の各階にはテラスがあり、広い空間が楽しめ、休憩の一時には最適です。また、バトン部・ダンス部・弁論部等々の部活の場としても最適で活発に練習に取り組んでおり、大いに成果が期待されます。

●図書室は1階に、食堂は2階にあり、共に前面と背面が床から天井まで透明なガラスで、中の蔵書等が良く見える非常に明るい造りとなっています。売店(購買部)は3階にあります。また、所要所には防犯カメラで24時間常時監視しています。

以上、B・C・D棟を簡単に紹介いたしました。これも偏に同窓会・後援会・PTA、皆様方の温かいご理解と力強いご支援の賜物と深く感謝申し上げます。





1



2



3



4



5



6



7



8

- 1 5階テラス
- 2 ホームルーム教室
- 3 4 中庭・3/4階テラス
- 5 6 図書室
- 7 廊下
- 8 監視カメラ

みんなの力で 八十周年記念事業を

『敬天愛人』を掲げ、

長戸路政司先生が関東中学校を創立し、
八十年!!

創立八十周年を迎えました。

現在の千葉敬愛高等学校は、

教育内容は充実し、

最高の教育施設を誇っています。

学校は大きな歩みを続けています。

私たち同窓会を中心として、後援会・

PTAの皆さんと協力して、最高の

八十周年記念事業となりますように
努力しております。

実行委員会は、総務委員会・式典委
員会・記念誌委員会・募金委員会の
各委員会で、準備を進めて参りました。

記念事業の成功は、募金委員会の
活動結果にかかっております。

私ども卒業生は、母校を想えば、
天を敬い、人を愛せ。この校是の精神が、
身体の中に、自然に湧きあがるのを
覚えます。

限り無く続く後輩たちのため、母校
のため。

同窓生の皆さん、一人ひとりの熱い
志を、心からお願い申し上げます。

募金委員長 小倉長造

※募金募集期間は、本年11月末日までです。